



寒い地方で育つ植物
屋外に。日が当たり北風の当たらない所が最適



熱帯や亜熱帯で育つ植物
昼は明るく、夜も暖かい室内で育てる



プレゼント

「微粉ハイポネックス」120g・609円を10人に。根を丈夫にするカリ成分を豊富に含み、素早い効き目で植物を元気にします。色がさえない、株を丈夫にしたい、寒さで弱っている時などに効果的。23歳の応募要領で。プレゼント番号=30、賞品名=微粉ハイポネックス 商品提供=ハイポネックス ジャパン ☎06-6396-1119



【真冬の植物管理】

真冬によく目にする鉢花には、性質の異なる2つの植物群があります。1つはシクラメンなどの寒い所で育つ植物。もう1つは、ポインセチア(写真左)のように暑い所で育つ植物。同じ場所で育てると、片方が枯れてしまいます。



【寒い地方で育つ植物】

寒冷地の雪解けの頃から盛んに生育し、花を咲かせます。大半が生育期間中は融雪のような地面が湿った状態を好みます。

暖か過ぎる室内では、花が早くしぼんだり、葉が黄色くなったりしがち。日が良く当たる玄関先やテラスなどの屋外で育てましょう。花が咲いている間は土の表面が乾いたら午前中にしっかりと水やりします。夕方に水分を残すと、夜凍るのでNG。肥料を少し多めに与え、水の養分濃度を上げ、氷結温度を下げるのもポイントです。

【熱帯や亜熱帯で育つ植物】

昼の時間が短い秋〜冬に花を付ける性質があり、国内では冬期に咲きます。そのため、寒さに強いと勘違いされますが、本来は暖かい場所が大好き。寒風の当たる屋外と水のやり過ぎは禁物です。

日当たりが良く、夜も冷えない室内で育て、月に数度、暖かい午前中にしっかりと水やりします。花が終わったら、肥料や水を控えてあまり触らず、暖かい場所にそっと置いておくと、案外、うまく冬越しします。

※どちらの植物も、ヒーターなどの温風を直接当てるのは厳禁。

冬に購入して次のポインツをクリアできれば合格です。シクラメンは4月下旬まで、フリムラは3月下旬まで咲く、クリスマスローズは5月まで花がもち。ポインセチアは4月まで赤い葉が残る。洋ラン類は花が1か月以上もち、ファレノプシスは花が終わった後、花軸の下の節から新しい花芽が伸びてきたら自慢できます。